安全データシート

1.製品および会社情報

製品 製品 名 WA-N-0062

製品の種類 ノンスリップ製品

用 途 通路、ステップ等に貼付して歩行時のスリップ防止に使用

会社情報 会 社 名 株式会社ノリタケコーテッドアブレーシブ

住 所 〒470-0206 愛知県みよし市莇生町下永井田20

担 当 部 門 研究開発部

電 話 番 号 0561-32-2235 FAX番号 0561-34-4761 作 成 日 2010年5月13日 改訂日 2014年7月8日

整理番号 WAK1073

2. 危険有害性の要約

危 険 性 : 危険性は極めて低い。有 害 性 : 有害性は極めて低い。環 境 影 響 : 環境影響は極めて低い。

[GHS分類](構成純物質について)

別表参照

[GHSラベル要素](構成純物質について)

別表参照

注意書き

予防策、応急措置、保管、廃棄については、下記4~8,13の項を参照。

3.組成、成分情報

物質の特定

単一製品・混合物の区別 : 混合物

使用部成分情報表

名称	化学式又は 構造式	号番号 (注1)	CAS番号	含有率(%)
酸化アルミニウム	A1 ₂ 0 ₃	189	1344-28-1	15 ~ 20
カオリンクレー	Al ₂ Si ₂ O ₅		12141-46-7	5 ~ 10
樹脂硬化物				25 ~ 30
粘着剤				15 ~ 20
基 材 (綿とポリエステルの混紡布)				31 ~ 35

(注1)号番号は労働安全衛生法施行令別表第9の「名称等を通知すべき危険物及び有害物」による。

4. 応急措置

吸 入 し た 場 合 : すぐに新鮮な空気の場所に移し、必要ならば医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合: 作業終了後、石ケン水等で洗い流す。

眼 に 入 っ た 場 合 : 破片が眼に入ったら直ちに清浄な流水で洗眼する。この時強く押さえ

たり擦ったりしないこと。必要ならば医師の手当を受ける。

飲み込んだ場合: 多量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば医師の手当を受ける。

5.火災時の措置

消 火 方 法 : 燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。 消 火 剤 : 水、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス消火剤等。

使ってはならない消火剤 : 情報なし。

6.漏出時の措置

特になし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取 扱 い: 取扱時は、 落とさないこと, ぶつけないこと, 転がさないこと。

保 管: 常温・常湿の所に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度

	名称	化学式又は 構造式	C A S 番号	管理濃度	許容濃度 T L V - T W A
	酸化アルミニウム	A1 ₂ 0 ₃	1344-28-1	設定されていない	1 mg/m^3
	カオリンクレー	Al ₂ Si ₂ O ₅	12141-46-7	設定されていない	設定されていない
	樹脂硬化物			設定されていない	設定されていない
L	粘着剤			設定されていない	設定されていない
	基材			設定されていない	設定されていない

設備対策: 特になし。

保 護 具 : 呼吸器の保護具 : 必要に応じて防じんマスク等を使用する。

手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を使用する。 目の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を使用する。

保護衣 : 必要に応じて作業着、安全靴等を使用する。

9.物理的及び化学的性質

蒸気圧: -観: 有色,固体 引火点: -外 溶 性 : 水に不溶 発 火 点: tt. 重 : -沸 爆発限界上限: -揮発性: 点: -融 点 : -下限: -分解点: -臭 気: -溶 解 度 : -その他:

10.安定性及び反応性

安定性・反応性 : 大気中で安定 避けるべき物質 : 知見なし

有害な分解生成物 : 一酸化炭素。二酸化炭素

11. 有害性情報 (人についての症状、疫学的情報を含む)

構成純物質の有害性情報は別紙参照

12. 環境影響情報

残留性・分解性: 知見なし 生 体 蓄 積 性: 知見なし 土壌中の移動性: 知見なし

13. 廃棄上の注意

残 余 廃 棄 物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報 : 非危険物 航空規制情報 : 非危険物

国内規制

陸上規制情報 : 規制なし 海上規制情報 : 非危険物 航空規制情報 : 非危険物

安全対策: 水濡れ、梱包ケースの損傷に注意する。

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称を通知すべき危険物及び有害物

(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9) 酸化アルミニウム (政令番号:189)

化学物質排出把握管理促進法

(PRTR法) : 該当しない 毒物及び劇物取締法 : 該当しない

16. その他の情報

問い合わせ先:株式会社ノリタケコーテッドアブレーシブ 研究開発部 電話番号 0561-32-2235

FAX番号 0561-34-4761

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質の数値は保証値ではありません。 危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、 すべての資料を網羅したわけではありませんので取扱いには充分注意して下さい。

MSDSからSDSへ

国内では平成23年度までは一般的に「MSDS (Material Safety Data Sheet : 製品安全データシート)」と呼ばれていましたが、国際整合の観点から、GHSで定義されている「SDS」に統一いたしました。記載内容の変更はありません。

構成純物質のGHS分類

印が該当する物質	
	酸化アルミニウム

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外
支燃性・酸化性ガス	分類対象外
高圧ガス	分類対象外
引火性液体	分類対象外
可燃性固体	区分外
自己反応性化学品	分類対象外
自然発火性液体	分類対象外
自己発熱性固体	区分外
自己発熱性化学品	区分外
水反応可燃性化学品	区分外
酸化性液体	分類対象外
酸化性固体	区分外
有機過酸化物	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分外
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	分類できない
急性毒性(吸入:ミスト)	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原生	分類できない
発がん性	区分外
生殖毒性	区分できない
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分3(気道刺激性)
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分1(吸入:肺)
吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	分類できない
水生環境慢性有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	呼吸器への刺激のおそれ。 長期又は反復ばく露吸入による肺の障害。